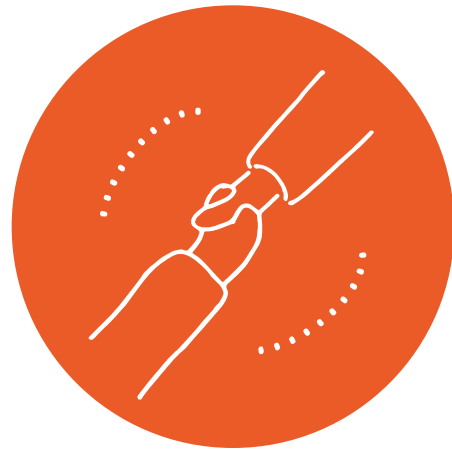


2020年度上期活動報告書(速報版)



若者おうえん基金



# 若者おうえん基金とは

若者おうえん基金は、児童養護施設や里親など、なんらかの事情があって「社会的養護」と呼ばれる公的な支援のもとで育った子ども・若者たちが、社会のなかでみずからの力を発揮して生きていくことを応援する首都圏若者サポートネットワークによる基金です。

首都圏若者サポートネットワークでは、困難を抱えた当事者の子ども・若者に対して、一対一で継続的な支援(=伴走型支援)をおこなう「伴走者」をはじめ、子ども・若者の支援に携わるさまざまな団体・個人、協同組合、学識者などが連携をとり、①基金造成 ②助成金給付 ③就労・キャリア支援 ④調査研究・政策提言の4つの事業をとおして、子ども時代につらい経験をした子ども・若者たちをサポートしています。

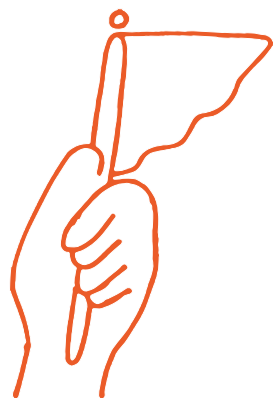
## 設立の目的

児童養護施設や里親など、「社会的養護」と呼ばれる公的な支援のもとで育つ子どもたちは、日本だけで約4万6千人います。彼らのなかには、幼いころに虐待をはじめとしたつらい経験をしている人も多く、生きるうえでの困難を抱えていることが少なくありません。そのため、ひとりひとりの個性や実情にあわせた丁寧なサポートが必要となります。

しかし、18歳になると彼らは、施設や里親家庭を出て自立することが求められます。また、何らかの事情により、18歳を前に社会的養護の環境から出ていく子どもたちもいます。

18歳前後の若者が大人たちのサポートなしに自立するには、多くの困難があります。子ども時代のつらい経験がある若者ならばなおさらです。しかし、より困難な状況にあればあるほど、既存の制度では対応ができず、伴走者たちの持ち出しによって支援がおこなわれているのが現状です。

子ども時代につらい経験をしたのみならず、自立においてもさまざまな困難を抱える子ども・若者たちを、彼らに寄り添って活動する伴走者たちへのサポートを通じて応援するべく、首都圏若者サポートネットワークと若者おうえん基金は立ち上がりました。



2	若者おうえん基金とは／設立の目的
3	メッセージ
4	2020年度上半期の主な活動： ゆにふあんタイアップ・若者おうえん基金 助成クラウドファンディング 新型コロナ緊急助成（第1回） チャリティスマイル新型コロナ緊急助成 若者おうえん基金研修枠助成
10	ご支援(寄付)について

## 宮本 みち子

放送大学名誉教授

「失われた20年」の間に、子どものいる現役世帯の平均所得は100万円も下がり、子どもの教育費に事欠く世帯が増加しています。日々の暮らしに追われ社会的にも孤立しかねない家庭や、社会的養護のなかで育った子どもたちは、誰の助けもなしに自立しなければならない厳しい現実と直面しています。

子どもたちは良い環境に恵まれれば大きな力を発揮します。子どもたちはこの社会の貴重な資源です。しかしそのためには、「私たちの子ども」という暖かいまなざしをもって育ちを支援する社会であることが必要です。私たちはそのような社会をめざし、その一端を担おうとしています。みなさまのご支援をお願いします。



## 首都圏若者サポートネットワーク運営委員会顧問

## 村木 厚子

元厚生労働事務次官

少子化が大きな課題だと言いながら、私たちは生まれてきた子どもをちゃんと応援できているでしょうか。子どもは、その個性も育った環境も夢も一人一人違います。とりわけ厳しい環境で育った子どもには、丁寧な支援が必要です。

今、そんな子どもたちの支援を、児童養護施設やNPO法人などの心ある人たちが続けていますが、新しい支援、難しい支援、柔軟な支援であればあるほど、「制度」がそれをカバーしきれません。こうした支援は、心ある人たちのいわば「持ち出し」の資金と情熱で成り立っているのが現状です。どうか、こうした先駆的な支援を支え、制度として育てるために、皆さんのお力を貸してください。



## 首都圏若者サポートネットワーク事務局

若者おうえん基金は、首都圏若者サポートネットワークが造成・運営する基金です。

**所在地** 〒105-0004 東京都港区新橋4丁目24-10  
アソルティ新橋ビル5階 ユニバーサル志縁センター内

**E-mail** info@wakamono-support.net

**事務局団体** 公益社団法人ユニバーサル志縁センター  
一般社団法人くらしサポート・ウィズ  
日本労働者協同組合連合会

**公式サイト** <https://wakamono-support.net/>

# 2020年度上半期の主な活動

## ゆにふぁんタイアップ・若者おうえん基金助成

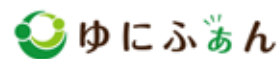
全国各地の自立援助ホームやアフターケア事業に取り組み伴走支援者が現状の課題を乗り越えるための活動に助成金給付することを目的に、全国で700万人の組合員が活動している日本労働組合連合会の「ゆにふぁん<sup>(※)</sup>」とタイアップしたキャンペーンを実施しました。

※ゆにふぁん：日本労働組合総連合会(連合)が中心となり、労働組合や地域のNGO・NPOによる「支え合い・助け合い」活動を紹介、サポートする取組。

合計寄付金額 **7,844,000 円**

(寄付者520人)

ゆにふぁん(日本労働組合総連合)とのタイアップによるREADYFORを活用したクラウドファンディングのキャンペーンにて造成



### 新型コロナ緊急助成(第1回)

\* 助成件数:48件 \* 助成総額:4,570,750円

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の流行や緊急事態宣言の影響を受けて、若者おうえん基金の助成先団体から、業務増加に伴うスタッフ人件費の増加、マスク・消毒液等物資の不足など、厳しい状況が次々と報告されました。こうした状況を踏まえ、社会的養護からの自立支援をお

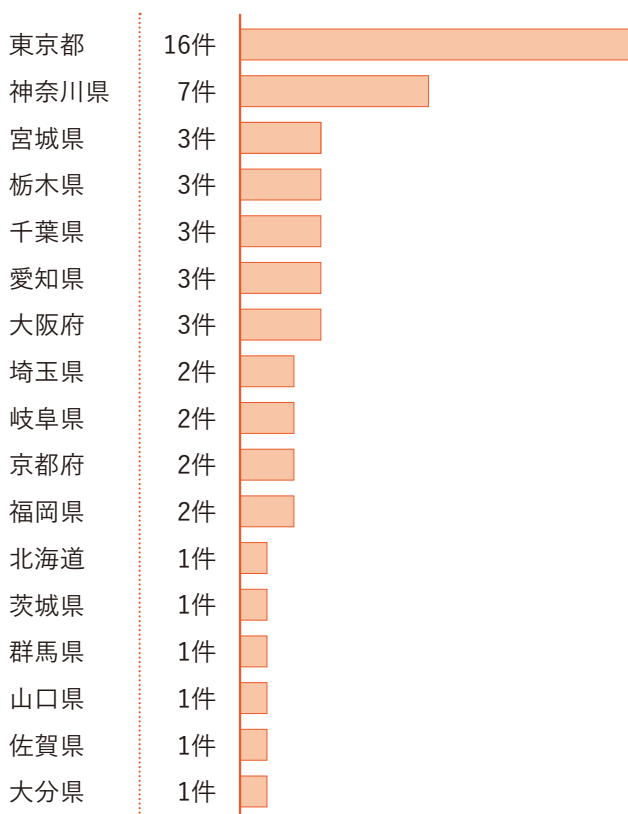
こなう「伴走者」に対して緊急支援が必要と判断し、感染予防やさまざまな活動自粛の影響を資金面から支えることを目的に、新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急助成事業を実施しました。助成先の団体と助成金額は以下の表のとおりです。

	助成先団体	申請内容	助成額(万円)
01	自立援助ホーム元気さん	マスク購入	9.075
02	児童アフターケアセンターおおいた(特定非営利活動法人おおいた子ども支援ネット)	感染対策、食材費	10
03	特定非営利活動法人マナーズ 自立援助ホーム「ハレルヤ・ファミリー」	マスク等購入	10
04	自立援助ホームKCカルム	マスク等購入	7
05	一般社団法人Masterpiece	食糧支援	10
06	とちぎユースアフターケア事業協同組合	感染対策、食材等	10
07	アフターケア事業所ほっぷすてっぷ「さくらハウス」	感染対策、食料支援	10
08	退所児童等アフターケア事務所めぐり	シェルター等	10
09	自立援助ホーム Cape Diem(カーペ・ディーエム)	マスク、賃料等	10
10	聖ヨゼフホーム	生活支援費	10
11	湘南つばさの家(自立援助ホーム)	マスク、賃料等	10
12	自立援助ホーム こたにがわ学園	マスク等購入	8

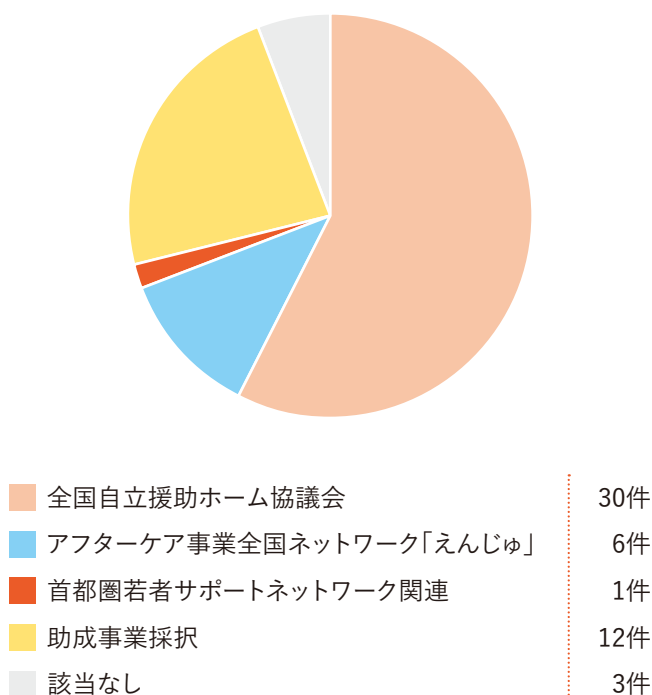
	助成先団体	申請内容	助成額(万円)
13	自立援助ホーム マルコの家	感染対策、生活支援、人件費	10
14	NPO法人なんとかなる(自立援助ホーム)	感染対策、人件費、余暇の充実	10
15	特定非営利活動法人そだちの樹	感染対策、テレワーク等	5
16	自立援助ホーム まつぼっくり	予防・生活支援、シェルター準備	10
17	社会福祉法人 生活クラブ風の村 ちばアフターケアネットワークステーションCANS	食料・生活支援	10
18	自立援助ホーム「みんなのいえ」	在宅による生活費支援	5
19	自立援助ホーム WARAKU	感染対策用品、生活支援	10
20	三宿憩いの家、経堂憩いの家、祖師谷憩いの家	食費援助	10
21	特定非営利活動法人 日向ぼっこ	人件費等、ネット回線	10
22	京都 YWCA 自立援助ホーム カルーナ	学習支援、ケアプログラム、感染対策	10
23	自立援助ホーム アシュレー	支援充実人件費	10
24	少年の家「ロージーハウス」	人件費、感染対策品	10
25	自立援助ホーム ケイ・自立援助ホーム ケイ セカンド・自立援助ホーム ケイ アネックス	職員車通勤経費	10
26	コロンブスアカデミー	マスク等購入	10
27	こどもの里自立援助ホーム	余暇・食料支援、感染対策	10
28	湘南・横浜若者サポートステーション	PC増設	10
29	自立援助ホーム カリヨンとびらの家	食糧支援、感染対策・隔離費	10
30	児童養護施設 若草寮	生活費振込、食料支援	10
31	社会福祉法人青少年福祉センター 自立援助ホーム長谷場新宿寮	感染対策、生活、隔離テント等	10
32	仙台市生活自立・仕事相談センター 他仙南、黒川、北部、多賀城、富谷事務所	食糧支援	10
33	自立援助ホーム カリヨンタヤけ荘	IT整備、感染対策・食料物資	10
34	ヤング・アシストいっぼ (一般社団法人ヤング・アシスト)	感染対策・食料の購入等	10
35	東京都養育里親(夫婦)	生活・食料支援	8
36	自立援助ホーム マラナ・タ ハウス	レンタカー代等	10

	助成先団体	申請内容	助成額(万円)
37	自立援助ホームOhanaの家、Lalaの部屋	感染対策・食料等、その他	10
38	特定非営利活動法人 学生支援ハウスようこそ	補充人件費、感染対策品購入	10
39	社会福祉法人ミッドナイトミッションのぞみ会 自立援助ホームマナの家	食料・生活支援、感染対策	10
40	自立援助ホーム 樹の下ホーム	相談生活支援、感染対策等	10
41	社会福祉法人中央有鄰学院 自立援助ホーム きょうわ	余暇充実費	5
42	認定NPO法人D×P	PC提供、人員補充	10
43	児童養護施設 舞鶴双葉寮	余暇充実費	10
44	自立援助ホーム あすなろ荘	食糧支援	10
45	若草ハウス	ストレス緩和、駐車代、感染対策	10
46	児童自立援助ホームしもつけ	オンライン環境整備費	10
47	ゆずりは学園 田原校	人件費補充、オンライン事業充実	10
48	自立援助ホームいっば	余暇充実、食糧支援	10

### 助成先団体の所在地



### 助成先団体の連携先機関 (※複数回答)



## チャリティスマイル新型コロナ緊急助成

\* 助成件数:37件 \* 支援対象人数1,135人 \* 助成総額:3,685,000円

第1回の「新型コロナ緊急助成」(p.4-6)に続き、ソフトバンク株式会社、社会福祉法人中央共同募金会、若者おうえん基金の三者が協働し、「チャリティスマイル 新型コロナ感染症拡大対策アフターケア事業緊急支援助成」を実施しました。

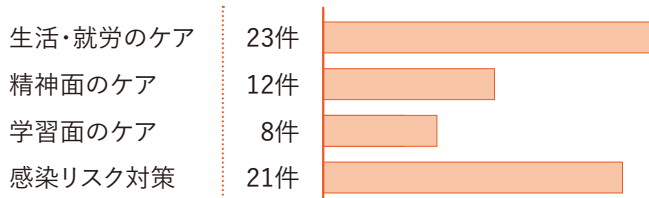
感染症拡大による影響により困難をきたす若者の自立に寄り添ってサポートする取組に対して368.5万円の助成をおこないました。

※クラウドファンディングを通じた寄付に加え、ソフトバンクチャリティスマイルからの200万円の寄付と、若者おうえん基金への口座振込などを通じた寄付によってこの助成を実施。

	助成先団体	申請内容	助成額(万円)
01	自立援助ホーム Cape Diem	学習用PC購入、感染対策費	10
02	退所児童等アフターケア事務所 めぐり	家賃、食事会食費、訪問燃料費	10
03	自立援助ホームノースガイア	夏服、家賃補助、マスク等	10
04	特定非営利活動法人CAN	同行交通費、相談用スマホ、マスク等	10
05	とちぎユースアフターケア事業協同組合	SNS相談経費、食事支援、感染対策費	10
06	自立援助ホーム こたにがわ学園	一時的住居支援	10
07	自立援助ホームアシュレー	一時的住居支援	10
08	児童アフターケアセンターおおいた	食料支援、メンタルサポート、マスク	10
09	自立援助ホームhome	再就職支援、メンタルサポート、消毒等	10
10	児童養護施設 みどり自由学園	食品、感染予防品等の送付支援	10
11	湘南・横浜若者サポートステーション	食糧支援、感染対策費	10
12	一般社団法人 Masterpiece	一時的住居支援	10
13	自立援助ホームマナの家	食糧支援、相談用スマホ、感染対策費	10
14	児童養護施設 クリスマス・ヴィレッジ	一時的住居支援	10
15	ぬっくハウス(子どもシェルター)、自立援助ホーム Re-Co(りこ)	感染対策費	10
16	児童養護施設 聖家族の家	食料等生活物資支援	10
17	自立援助ホームゆらい	生活物資支援	10
18	若草ハウス	学習用PC購入	10

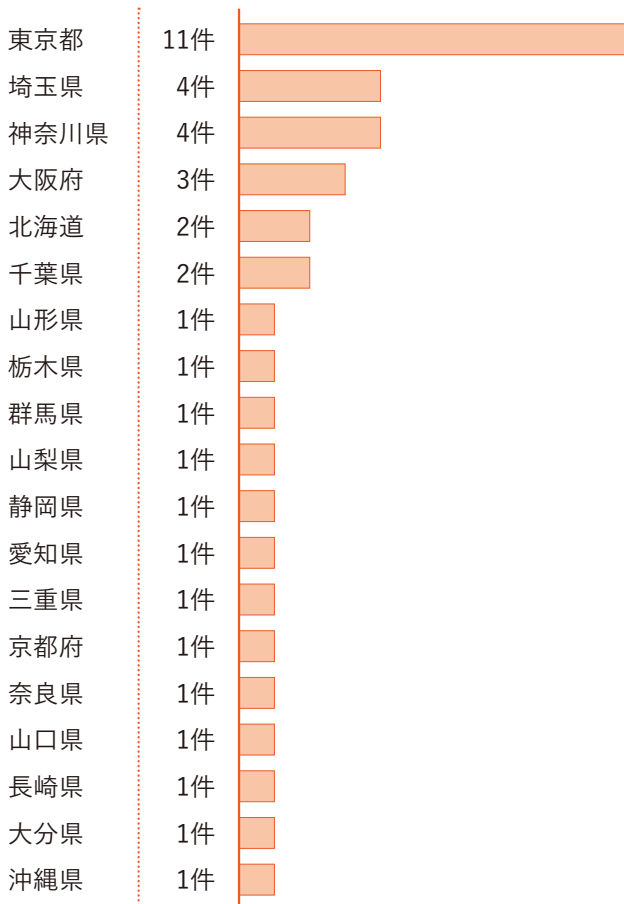
	助成先団体	申請内容	助成額(万円)
19	特定非営利活動法人おかえり	食糧支援等	10
20	ヤング・アシストいっば	食糧支援	10
21	マラナ・タ ハウス	感染対策費	8.5
22	二葉むさしが丘学園	食糧支援、メンタルサポート	10
23	自立援助ホーム カリヨンタやけ荘	生活費支援	10
24	特定非営利活動法人グッド 東京オフィス	相談支援用PC等、感染対策費	10
25	京都市中央青少年活動センター	相談支援、感染対策費等	10
26	みんなの広場・つばさ2020	食糧支援	10
27	一般社団法人青少年自助自立支援機構	貸出用Wi-Fi費	10
28	小規模住居型児童養育事業 村形ホーム	学習用PC・プリンター購入費	10
29	認定NPO法人コロンブスアカデミー	相談支援用PC購入	10
30	特定非営利活動法人日向ぼっこ	食糧支援、感染対策費等	10
31	湘南つばさの家	避難用住居家賃	10
32	アフターケア相談室 にじのしずく	食料、生活費支援	10
33	自立援助ホームKCカルム・KCホームズ	感染対策費、相談支援用タブレット	10
34	自立援助ホーム長谷場新宿寮	業務用PC増設費用	10
35	ゆずりは学園	感染対策費、学習用タブレット	10
36	自立援助ホーム とびらの家	生活費支援	10
37	自立援助ホーム あいらんど佐世保	学習用PC購入	10

### 申請内容の内訳 (※複数回答)

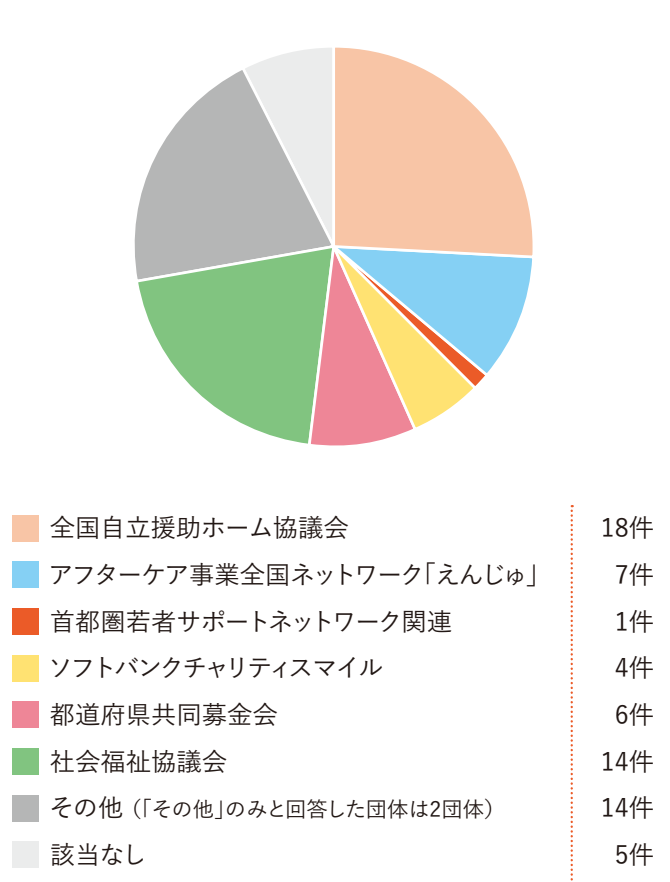




## 助成先団体の所在地



## 助成先団体の連携先機関 (※複数回答)



### 若者おうえん基金研修枠助成

\* 助成件数:2件 \* 助成総額:511,500円

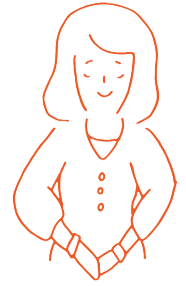
社会的養護を巣立つ若者たちが、安心して信頼できる持続的な支援体制を整備するための事業を応援するため、オンライン研修の実施や、地域におけるアフターケアの体

制づくりのための研修実施などに対して助成をおこなう研修枠助成事業を実施しました。

	助成先団体	所在地	申請内容(概要)	助成額(万円)
研修枠	認定NPO法人 育て上げネット	東京都	社会的養護下にある／あった若者が就労支援を必要とする時に、プロアクティブに支援できる体制、伴走支援できる体制構築のためのオンライン研修をおこなう。	28.75
	NPO法人 そだちの樹	福岡県	若年者を対象とするソーシャルワークに関する総合的な研修と、地域におけるアフターケアの連携体制づくりに関する研修を実施する。	22.4

書類選考のみとし選考委員が必要性、緊急性、信頼性等の評価基準で評価し、その点数を踏まえて選考委員の合議の上で決定しました。選考委員は次のとおり(敬称略)。◎委員:土谷雅美(生活クラブ共済連)、藤井康弘(首都圏若者サポートネットワーク運営委員会副委員長)、林大介(浦和大学社会学部准教授)

# ご支援(寄付)について



首都圏若者サポートネットワークでは、社会的養護のもとに育った子ども・若者たちへの支援活動を「若者おうえん基金」へのご寄付によって実施しています。

※募金額の85%を若者おうえん基金の助成にあて、15%を運営経費に使わせていただきます。

※基金の受け皿となる公益社団法人ユニバーサル志縁センターは平成31年4月1日(認定日)、内閣総理大臣より「公益社団法人」としての認定を受けました。若者おうえん基金へのご支援(寄付)には、特定公益増進法人に対する寄附金としての税法上の優遇措置が適用され、所得税(個人)、法人税(法人)の損金算入限度額の特例が受けられます。

## クレジットカード決済でのご支援

インターネットからクレジットカードにてお申し込みいただけます。右記QRコード、もしくは下記URLからお手続きください。1回ごとのご寄付と毎月の継続ご寄付をお選びいただけます。

◎お申込ページ <https://syncable.biz/associate/wakamonoSN/donate>



## 銀行振込・郵便振替でのご支援

お近くの銀行やATMなどから下記口座へお振込みください。また、郵便局の窓口を設置してある「払込取扱票」または「郵便振替払金領込請求書兼受領証」でもお振込みいただけます。どの口座にお振込みいただいても、ご寄付先は「若者おうえん基金」となります。

※恐れ入りますが、振込手数料はご負担ください。

### 三菱UFJ銀行

銀行名	三菱UFJ銀行
支店名	田町支店
口座種類	普通
口座番号	1440825
口座名義	公益社団法人ユニバーサル志縁センター 代表理事 池田徹

### 中央労働金庫

銀行名	中央労働金庫
支店名	田町支店
口座種類	普通
口座番号	184608
口座名義	公益社団法人ユニバーサル志縁センター 若者おうえん基金 事務局長 池本修悟

### ゆうちょ銀行(他銀行からお振込の場合)

銀行名	ゆうちょ銀行
支店名	〇一九店
口座種類	当座
口座番号	0421027
口座名義	若者おうえん基金
カナ	ワカモノオウエンキキン

### 郵便振替(ゆうちょ銀行からお振替の場合)

口座記号番号	00100-1-421027
口座名義	若者おうえん基金
カナ	ワカモノオウエンキキン

## ソフトバンク「つながる募金」でのご支援

スマートフォンやPCから簡単に寄付ができるソフトバンクの「つながる募金」でも、「若者おうえん基金」をご支援いただくことができます。ソフトバンクの携帯電話利用料金の支払いと一緒に継続的なご寄付ができるだけでなく、貯まったTポイントでのご寄付も可能です(ソフトバンクのスマートフォンをご契約の方限定)。くわしくは首都圏若者サポートネットワーク公式サイト「ご支援について」ページ(右記QRコード)をご覧ください。

